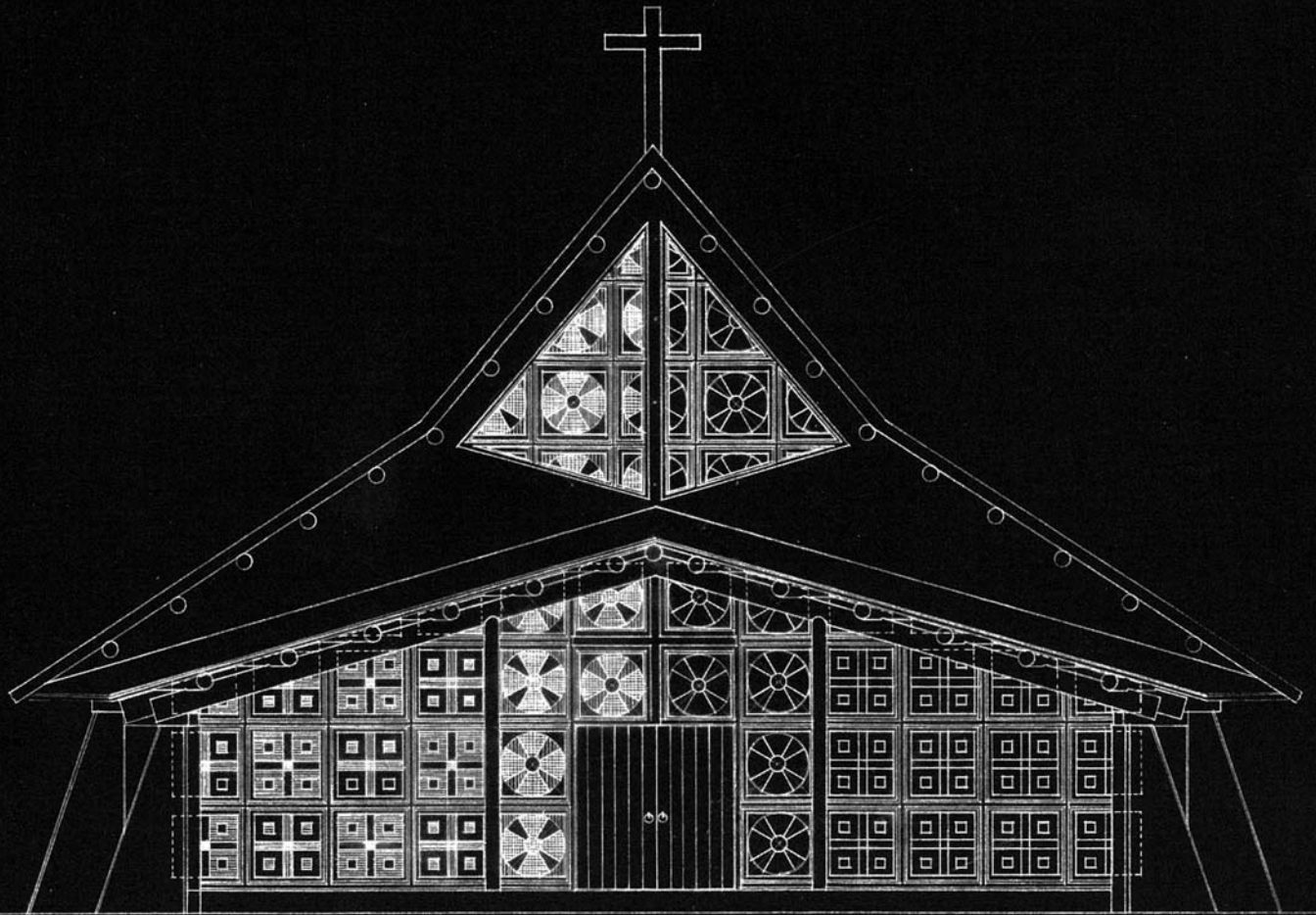


ANTONIN RAYMOND AND ST.MICHAEL'S CHURCH, SAPPORO

「札幌聖ミカエル教会」とアントニン・レーモンド展



NORTH SIDE ELEVATION



2011.9.1[木]-9.10[土] 北海道大学 遠友学舎

開館時間 10:00-18:00 入場無料 会期中無休 札幌市北区北18条西7丁目

「札幌聖ミカエル教会」とアントニン・レーモンド展

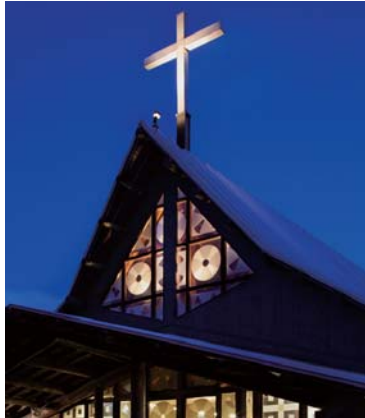
2011/9/1[木]ー2011/9/10[土] 開館時間 10:00ー18:00 入場無料

日本聖公会札幌聖ミカエル教会（札幌景観資産、札幌市東区北19条東3丁目4-5）は、レーモンドが札幌で手掛けた二つ目の作品（一つ目は札幌フィルムビル、1956）で、北海道に現存する唯一の建築である。丸太の鉄状トラス小屋組を露した小聖堂で、軒先は低く葺きおろし、側壁を支えるバットレスを覆っている。屋根は中途から鋭く立ち上がり、南北両妻面にトラス形状を素直に表した意匠としている。妻面開口には、ノエミ夫人による円、正方形をモチーフにした和紙による張り紙デザインが施されている。平面構成は、北側に玄関、会衆席、南側に小礼拝室、納骨室、準備室を配置し、煉瓦造の側壁は雁行形配置し、会衆席後方から採光している。

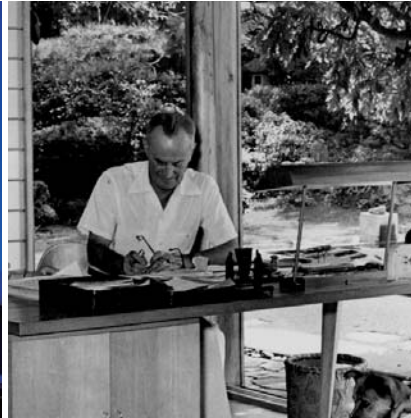
レーモンドが設計するに到ったのは、聖ミカエル教会の司祭に1954年に赴任したB.D. タッカー師（1925-2007）が、レーモンド設計の聖アルバン教会（1955、東京）を気に入り、1959年4月にアトリエを訪れたことに始まる。無償の設計であったため、レーモンド設計事務所としてではなく、個人の仕事として引受けた。レーモンドのスケッチを基にした模型や図面の作成は若い所員の梶本尚揮が行い、図面チェックは事務所取締役の大村六郎が行った。設計監理は竹中工務店設計部の上遠野徹が、施工管理は同社畑中健司が担当した。当時、竹中工務店北海道営業所の家族寮が建設予定地にあり、社員の子弟が教会附属幼稚園に通っていたという背景もあった。

1960年7月8日起工式、同年9月上旬煉瓦壁が完成、その後鉄状トラスを設置し、同年10月中旬に外観が完成した。上遠野は出勤前に現場を確認し、2週に一度図面どおり進んでいるかチェックし、図面の不明な点などは逐一レーモンドに手紙や電話で確認を行いながら工事は進められた。トラスの丸太材は、レーモンド案では積雪荷重に対し不十分だったため、上遠野は太い部材への変更をレーモンドの許可を得、直径1.2尺のロシア産トド松の丸太材に変更した。1960年11月3日、レーモンド設計事務所取締役大村六郎出席のもと完成聖別式が行われたが、教会の資金上の問題から会衆席の椅子は設けられず、また和紙のステンドグラスもレーモンド夫妻外遊中のためにデザインチェックを受けられず、翌1961年4月に会衆席のベンチが入り、開口部の貼り紙デザインも完成した。1961年に教会を訪れたレーモンドは、「よい施工だ」と満足したという。

角 幸博（建築史家・北海道大学名誉教授）



1 聖ミカエル教会外観（撮影：古川泰造、2009）



2 レーモンド事務所（麻布）の執務室でメモをとるA.レーモンド（提供：㈱レーモンド設計事務所）



3 聖ミカエル教会内観（撮影：古川泰造、2009）

■今回とりあげる主な作品

- ・ペイネ美術館（旧夏の家）/1933（長野県軽井沢町）/移築
- ・聖ポール教会（長野県軽井沢町）/1935
- ・英国館（宮城県日之影町）/1937 頃
- ・レーモンドホール（旧三重県立大学）/1951/移築（三重県津市）/1969
- ・カニングハム邸 /1954（東京都）
- ・聖オルバン教会 /1956（東京都）
- ・札幌聖ミカエル教会（北海道札幌市）/1960
- ・新発田カトリック教会（新潟県新発田市）/1965
- ・足立別邸（長野県軽井沢町）/1966

アントニン・レーモンド（Antonin Raymond）プロフィール

- 1888 オーストリア領ボヘミア地方（現チェコ）に生まれる。
- 1919 帝国ホテル建設のため、ライトと共に来日する。
- 1920 ライトのもとを離れ、「米国建築合資会社」を設立する。
- 1923 関東大震災の後に独立し、レーモンド建築事務所を設立する。
- 1938 アメリカに戻り、ニューヨークに事務所を開く。
- 1940 第二次世界大戦時下の仕事のため「Tuttle, Seelye, Place & Raymond Architects Engineers」を組織する。
- 1941 東京事務所を閉鎖する。
- 1948 戦後、再来日し、東京事務所を再建する。
- 1976 10月25日、ニューホープで死去。

■建築夜話 トークセッション「アントニン・レーモンド」と上遠野徹

日時：2011年9月2日（金）19:00ー20:30
開催場所：北海道大学 遠友学舎 談話室
トーク：角 幸博（北海道大学名誉教授）、
遠藤 淳治（札幌聖ミカエル教会信徒）、ほか
定員：50名（事前申込は不要です）

■見学会「札幌聖ミカエル教会を訪ねる」

日時：2011年9月3日（土）15:00ー16:30
見学先：札幌聖ミカエル教会（札幌市東区北19条東3丁目4-5）
講師：遠藤 淳治（札幌聖ミカエル教会信徒）
申込方法：氏名・同行人数を下記メールアドレス宛にお送り下さい
rayhok2011@gmail.com
（申込後、受付完了の返信メールが届きます）

ご注意：見学会は葬礼などにより中止・延期を行う場合があります
教会に駐車場はございません
公共交通機関等でのお越しをお願いします

■小樽巡回展（予定）

会期：2011年9月16日（金）ー12月4日（日）
※会期中、（金）（土）（日）のみ開催 10:00ー15:00
会場：坂牛邸（小樽市入船5丁目8-19）
問合せ：NPO小樽ワークス <http://www.otaru-works.com/>



会場：北海道大学 遠友学舎（札幌市北区北18条西7丁目）
交通案内：1. 札幌市営地下鉄南北線「北18条駅」下車、出口2番より徒歩10分。
2. JR「札幌駅」からタクシーで約10分。
ご注意：会場に駐車場はございません。公共交通機関等でのお越しをお願いします。

企画/主催：「札幌聖ミカエル教会」とアントニン・レーモンド展北海道実行委員会
GALLERY A⁴（ギャラリーエークワッド）

協力：㈱レーモンド設計事務所、札幌聖ミカエル教会
㈱上遠野建築事務所、聖オルバン教会
北海道大学角幸博研究室、北海道大学大学院工学研究科
宮城県西白桦郡日之影町、三重大学、(社) 青少年音楽協会
札幌市立大学デザイン学部那須研究室、㈱竹中工務店北海道支店
後援：札幌市、(社) 日本建築学会北海道支部、(社) 日本建築家協会
北海道支部、(社) 北海道建築士会、(社) 北海道建築士事務所協会
北海道デザイン協議会、北海道インテリアプランナー協会
照明協力：パナソニック電工㈱北海道営業部
問合せ：㈱上遠野建築事務所 メール：rayhok2011@gmail.com